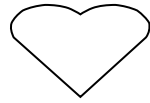


# 喜志小だより

平成30年11月号      メイク・ハート  
富田林市立  
喜志小学校



## 将来の夢

校長 西山 正人

小学校の卒業文集に「将来の夢」を書くということは、昔からよく行われています。例えば、日本のプロ野球で何年も続けて首位打者になり、アメリカのメジャーリーグでもたくさんのヒットを打ったイチロー選手や、サッカー選手として海外の有名なチームから誘われてプレーしたり、日本代表チームでも中心選手として力を発揮していたりした本田 圭佑選手は、卒業文集にそれぞれ野球やサッカーの選手としての夢を書き、実現しているのは有名なお話です。

さて自分とは振り返ってみると、小学校低学年の時はプロ野球選手になりたいと思っていました。でも、3年生の時に眼鏡をかけることになったころにあきらめました。当時のプロ野球選手には、眼鏡をかけている選手がいなかったからです。その後たぶん5年生のころに小学校の先生になりたいと思い始めました。一人っ子であった私にとって兄のような存在であった従兄（いとこ）が、そのころに小学校の先生になりいろいろな話を聞かせてくれたからです。また、幼心に「子どもが帰ったら仕事は終わりだし、そんなに人に頭を下げなくてもよさそうだし」と、今となっては間違ったイメージを持っていたことも理由の一つです。

何とか夢をかなえ今に至ることができましたが、イチロー選手や本田選手ほどの努力はできていません。ただ、中学校でも高等学校でも、その時にしなければならないことは自分なりにきっちりしていたかなあと考えています。また、大学入試、教員採用試験ともに、1回ずつ落ちましたが、あきらめずにチャレンジしました。

小学生のみなさんにとって、将来の夢をもちそれに向けて努力し続けるということは、かなり難しいことだと思います。途中でくじけそうになることもあるでしょうし、新しい夢に向けて路線を変更することもあるかもしれません。今はまだ夢をもていないという人だっていることでしょう。そういう人も含め、みんなに当てはまることがあります。それは、その時その時でできる精一杯のことをするということです。1年生の時には1年生にしかできないことをします。2年生の時には2年生にしかできないことをします。3年生以上も同じです。後でできると思っている、取り返せないままになってしまうことってよくあります。「あの時、頑張っておけばよかった」という後悔はしてほしくありません。自分のベストを尽くしても届かなければ、縁がなかったのか力が及ばなかったと納得できるのではないのでしょうか。

2学期も折り返しです。ここからの日々も大切にしてほしいものです。

## ☆バザーへのご協力、ありがとうございました！

今年も10月25日に、PTA主催の「リサイクルバザー」が行われ、大勢の方にお越しいただきました。それに先立ち、たくさんの保護者の皆様に「提供品」のご協力をいただきました。今年度の本部役員さんが中心となってくださり、歴代の役員さんにもお力添えをいただき、たくさんの「提供品」が集まりました。

また、「提供品」の仕分けやバザーの準備、当日の運営では、本部役員さんと共にバザー委員にも活躍していただいています。おかげさまで無事に終わることができました。

売り上げにつきましては、6年生によるミュージカル等の教育活動に活用させていただきます。本当にありがとうございました！



## ☆研修の秋

10月・11月は、南河内地区や富田林市でいろいろな教員研修会が行われます。また、本校でも校内研修を計画しています。

時間帯や場所によっては、全ての教職員が参加できるようにと午後の授業を取りやめることになっているものもあります。

2020年からの新学習指導要領の完全実施や授業改善に向け、研修に参加し学ぶことも私たち教職員にとって大切なことです。授業時間数につきましては、履修漏れ等が無いように確認しながら確保に努めておりますので、ご安心ください。そして、下校時間の変更や放課後の生活につきましては、ご留意いただくと助かります。

よろしくお祈りします。

## ☆行事の秋

例年富田林市や教育委員会がかかわり「英語弁論大会」が行われています。加えて、今年には議会事務局がかかわる「子ども議会」という行事も計画されています。4年生有志が発表という形で舞台発表をしてくれる「すこやかネット ふれあいフェスタ」や子ども教室などの恒例行事も予定されています。

教室での学習とはちがった形で、貴重な経験ができるチャンスでもあります。すでに希望者を募り準備が進んでいます。「ふれあいフェスタ」については模擬店も出ますので、そちらを楽しみに参加していただくこともできます。別途届く案内をご覧ください。

## 喜志小ギャラリー



10月10日に、5年生が田植え・稲刈りと体験させていただいた教育田で、「脱穀」の様子を見学させていただきました。改めて機械によって作業が短時間で済ませられることを実感しました。



4年生が、10月23日に「大和川」のつけかえについて社会見学で学ぶことができました。雨模様で、少し影響を受けましたが、貴重な資料を見たりお話を伺ったりすることができました。大きな機械のない時代に、とても大掛かりな工事をおこなうことは本当に大変なことだったと確認できました。